

お知らせ

記者発表資料	令和元年10月16日
配布日時	14:00

【同時発表先】

合同庁舎記者クラブ、中国地方建設記者クラブ、広島県政記者クラブ



今も残る歴史ある瀬戸内海の港町文化と「庭園の島」のオアシス ～「みなと」を核とした賑わい創出！～ 「みなとオアシス下蒲刈」登録証交付式のお知らせ

国土交通省港湾局は、令和元年10月20日に「みなとオアシス下蒲刈（しもかまがり）」（広島県呉市）を賑わいの拠点となる「みなとオアシス」に登録し、代表施設である「蘭島閣美術館（らんとうかくびじゅつかん）」等において、地域住民の交流促進や地域の魅力の向上につながる取り組みを行います。なお、下記のとおり、「朝鮮通信使再現行列・權伝馬（かいでんま）」イベントに併せて「みなとオアシス下蒲刈」の登録証交付式を開催いたします。

- 「みなとオアシス」とは、「みなと」を核としたまちづくりを促進するため、住民参加による地域振興の取組が継続的に行われる施設を国土交通省港湾局長が登録するものです。
- 「みなとオアシス下蒲刈」の登録により「みなとオアシス」は中国地方で25箇所（全国133箇所）になります。

記

- 主催 呉市
- 日時 令和元年10月20日（日）13:30～13:40
- 場所 広島県呉市下蒲刈島 呉市立下蒲刈中学校
- 出席者 呉市長、地元関係者、国土交通省 他

※朝鮮通信使再現行列イベント内で登録証交付式を行います。



代表施設 蘭島閣美術館（らんとうかく）



松濤園（しょうとうえん）



朝鮮通信使再現行列・權伝馬（かいでんま）

※ みなとオアシス： 旅客船ターミナル、文化交流施設、みなとの資料館、情報提供施設、地元産品の物販施設や飲食施設などで構成されています。「みなとオアシス」の詳細は別紙－1、「みなとオアシス下蒲刈」の詳細は別紙－2～5をご参照願います。

※取材をご希望の場合は、別紙－6の申込書にて令和元年10月18日（金）12時までに申し込みをお願いします。

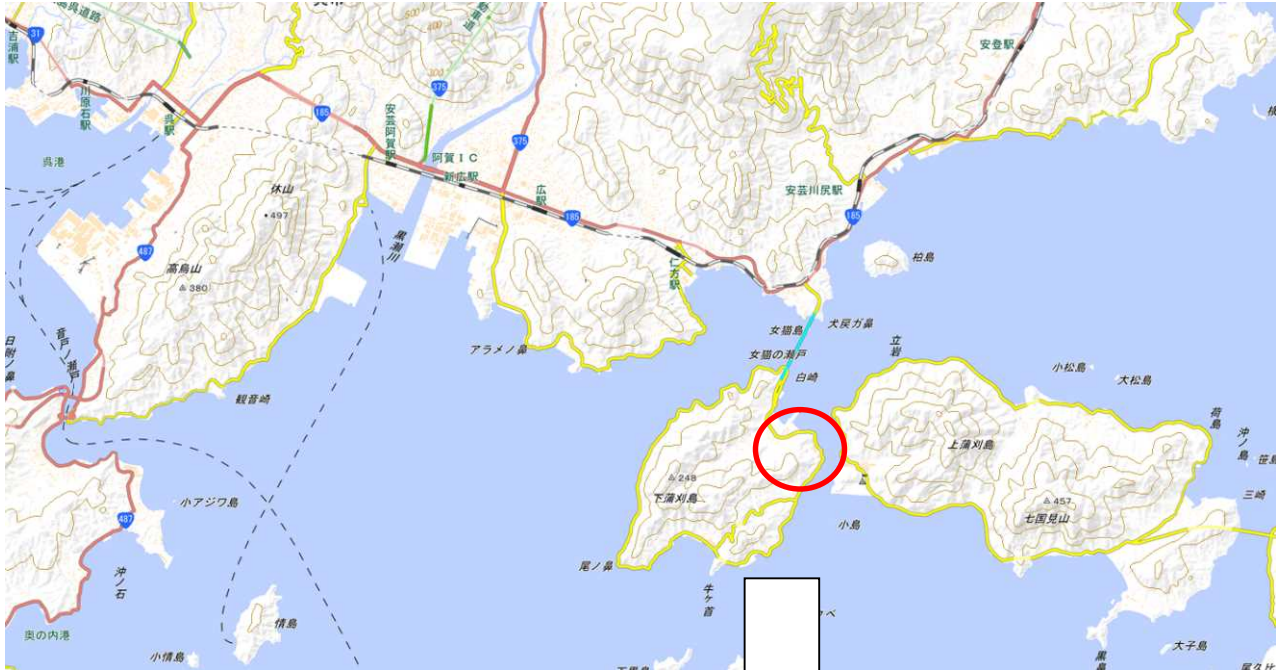
<問い合わせ先> 中国地方整備局 港湾空港部 TEL:082-511-3928(直通)(平日・昼間)
クルーズ振興・港湾物流企画室長 尾崎 靖 課長補佐 常数 浩二

<広報担当窓口> 中国地方整備局 港湾空港部 TEL:082-511-3905(直通)(平日・昼間)
計画企画官 新見 健吾

＜登録交付式開催場所＞

呉市立下蒲刈中学校

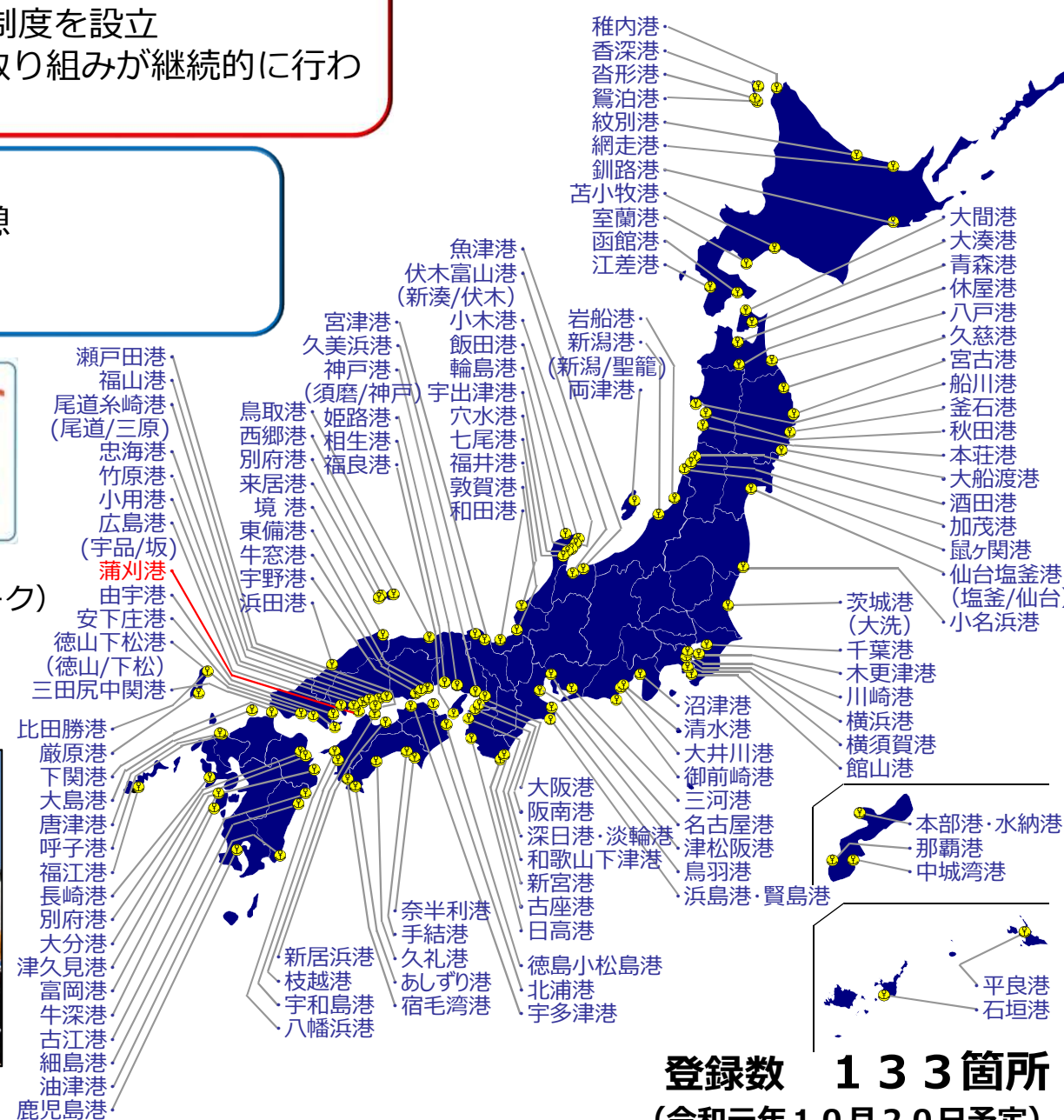
(広島県呉市下蒲刈町下島2 1 1 9)



※当日の受付場所等は申込後個別に調整させていただきます。

出典：国土地理院ホームページ

みなとオアシス所在港湾の一覧



標章 (シンボルマーク)

○みなとオアシスとは

- ・地域住民の交流や観光の振興を通じた地域の活性化に資する「みなと」を核としたまちづくりを促進するため、平成15年に制度を設立
- ・国土交通省港湾局長が住民参加による地域振興の取り組みが継続的に行われる施設を登録するもの

○みなとオアシスの担う役割

- ・地域住民、観光客、クルーズ旅客等の交流及び休憩
- ・地域の観光及び交通に関する情報提供
- ・その他 (災害時の支援、商業機能 など)

○みなとオアシスの構成施設

- ・旅客ターミナル
- ・地元産品の物販飲食店
- ・文化交流施設 など

○みなとオアシスの設置者・運営者

- ・地方公共団体 (港湾管理者含む)
- ・NPO団体、協議会 など



構成施設のイメージ



地域振興イベントの開催状況

登録数 **133箇所**
(令和元年10月20日予定)

【概要】みなとオアシス下蒲刈

しもかまがり



国土地理院地図 (電子国土Web) (<http://maps.gsi.go.jp>)をもとに国土交通省作成



【基本情報】	
設置者	呉市
運営者	公益財団法人蘭島文化振興財団
所在港湾	蒲刈港【地方港湾】
港湾管理者	広島県
登録日	令和元年10月20日

【代表施設】



蘭島閣美術館

【主なイベント】



朝鮮通信使再現行列・權伝馬



梶ヶ浜ビーチフェスタ



芸術文化振興事業

下蒲刈は…松の緑が映える美しい庭園の島！
歴史絵巻が蘇る *Photogenic* な町！



福島正則が築いたとされる
福島雁木

美しい町並みは多くの船が寄港したときにタイムスリップしたかのようです。

下蒲刈地区は呉市南東部の島しょ部に位置し、古くから瀬戸内海の交流の要所として栄えてきた歴史を持つ島です。

朝鮮通信使や参勤交代の西国大名の寄港地として重要な位置を占めていました。

由緒ある歴史と文化に触れることができる資料館は、蘭島閣美術館を中心に、石畳を施した庭園のような町並みに点在し、音楽会や歴史的所蔵品の定期展示など芸術文化にも触れることができます。

江戸時代、善隣友好使節団であった「朝鮮通信使」を迎える港として定められていた下蒲刈島で昔に思いながら楽しんでみてはどうですか。

Photogenic!
朝鮮通信使再現行列



毎年10月に開催される朝鮮通信使再現行列は、2019年で17回を数え、下蒲刈の歴史と文化を伝える島の一大イベントとなっています。2017年10月には日韓共同でユネスコの「世界の記憶」に登録されます話題となっています。

Photogenic!
櫂伝馬



櫂伝馬とは一般的に櫂で操作する伝馬船のことです。かつて広島藩主を乗せたとされる色鮮やかな櫂伝馬船を迫力のパフォーマンスとともに楽しむことができます！

じゃこ天

地元の小魚のすり身とタラとまぜあわせ、姫ひじきの塩で練り上げた自慢のじゃこ天。店舗では注文してから揚げるため、揚げたてアツアツを食べることができます！



せとうちskipHPより

海駅三之関HPより

GOURMET!

下蒲刈のかんきつと姫ひじき

冬の間だけとれるやわらかい新芽のひじきと、下蒲刈のきれいな海水を使った天然海水塩。口あたりはまろやかでコクがあり、漬け物や肉・魚の焼き物など普段使いにピッタリ。定番の人気商品！

10月～5月まで、季節によってさまざまなかんきつ類・農産物を楽しむことができます。頑張る農家さんへの利益還元のため、適正価格での直接の取引をしていることも魅力のひとつ。



海駅三之関HPより

梶ヶ浜（ビーチフェスタ）

毎年7月に開催される梶ヶ浜海水浴場の海開き。梶ヶ浜は美しい砂浜が有名なビーチです。ビーチフェスタでは、風船飛ばし・稚魚放流や地域団体による飲食等の出店など来場者全員に楽しんでもらえるような内容で実施しています！



EVENT & SPOT!

蘭島閣美術館

館名は下蒲刈に多く自生していた春蘭に由来。横山大観や福田平八郎・須田國太郎など日本を代表する作家の作品をはじめ、海や松など瀬戸内海的美を描いたものなどを収蔵展示しています。また、毎月第3土曜日にはギャラリーコンサートを開催しています。

呉観光協会HPより



みなとオアシス下蒲刈への交通アクセス

交通アクセス

みなとオアシス下蒲刈の代表施設である「蘭島閣美術館」は広島市内より約60分の場所にあり、バス、車でお越しいただけます。

<バス>

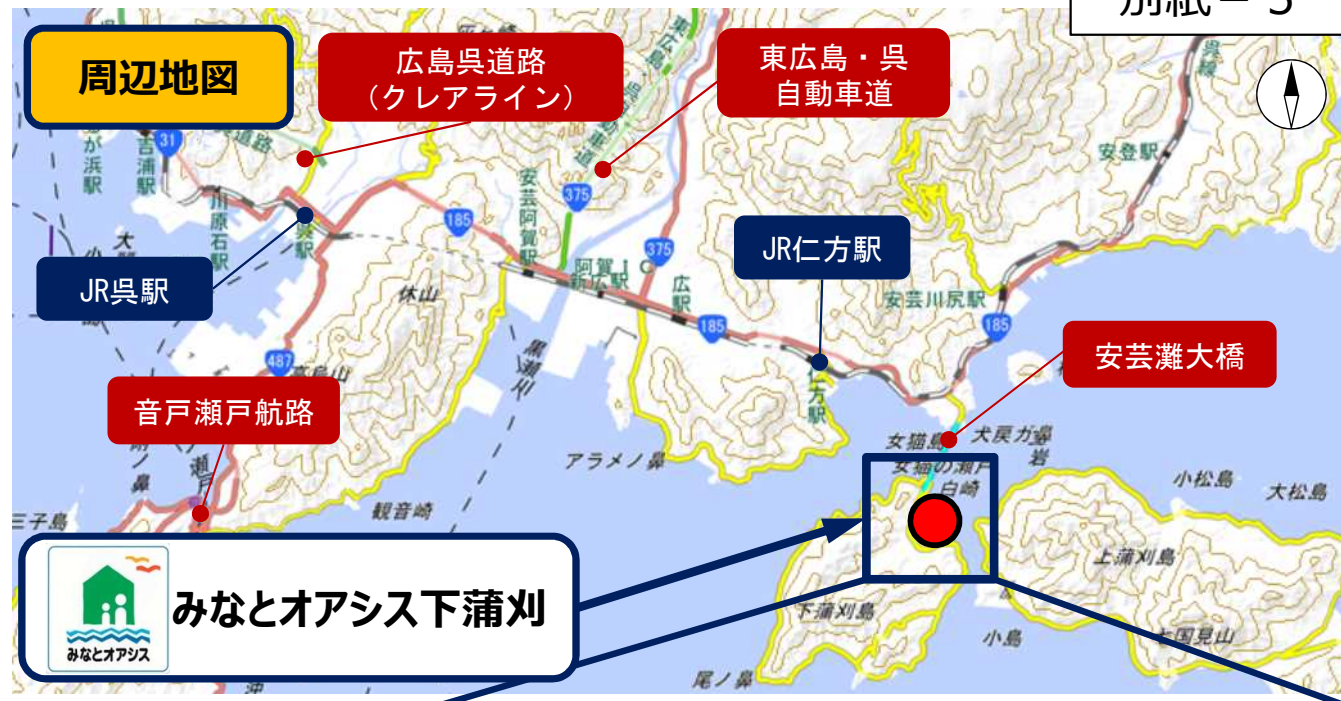
- 広島からバスをご利用の場合
広島バスセンターから、さんようバス「蒲刈・豊浜・豊」行きに乗車、「下蒲刈中学校」バス停下車。もしくは下蒲刈町内「見戸代棧橋」停留所で、後続のバスに乗り換え「三之瀬」停留所下車。
運賃片道：1,220円
- 呉市広からバスをご利用の場合
中国労災病院バス停、広交差点バス停、または広駅前バス停から瀬戸内産交株式会社の運行バス（豊・豊浜・蒲刈方面）に乗車し「三之瀬」バス停下車。（バス所要時間は約30分）
運賃片道：460円
※広駅前バス停は、JR広駅を出て道路を渡った場所（国道185号沿い）になります。運賃片道：430円

<車>

- 広島方面から：広島呉道路（クリアライン）
呉ICから 安芸灘大橋を渡って下蒲刈地区へ（約40分）
安芸灘大橋通行料金往復：720円

【安芸灘大橋に関するお得な情報！（通年実施）】

安芸灘大橋を現金払いでご利用の方で、指定施設にて合計1,000円以上ご利用の方に、安芸灘大橋の帰りの通行券を進呈するサービスがあります。詳しくは呉市HPよりご確認ください。



周辺の宿泊情報・観光案内の問合せ先

レンタルサイクルの情報など、島を満喫するためのお役立ち情報満載！

【呉市役所】 電話：0823-25-3100（代表）
<https://www.city.kure.lg.jp/>

呉市産業部港湾漁港課 空野(そらの) 宛

TEL 0823-25-3333 FAX 0823-25-1361

申し込み〆切は 10月18日 12時までとさせて頂いております。

申込書

令和元年10月 日

所属名	ふりがな	
	
氏名	ふりがな	
	
参加人数	名	
住所	〒	
連絡先	TEL	
	FAX	
交通手段		